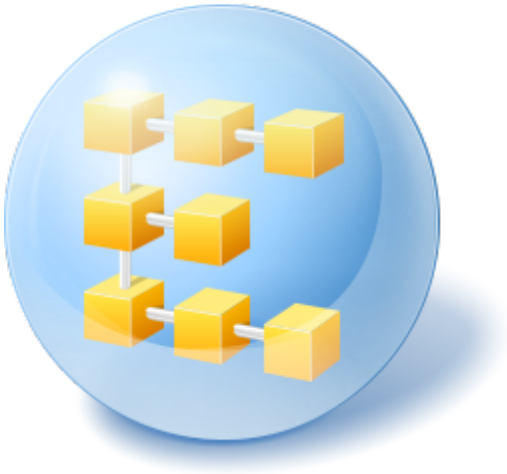
Acronis
COMPUTE WITH CONFIDENCE
WWW.ACRONIS.CO.JP



Acronis® Backup & Recovery™ 10 Server for Linux

クイック スタート ガイド

このドキュメントでは、Acronis Backup & Recovery 10 Server for Linux をインストールして使用を開始する方法について説明します。

1 サポートされるオペレーティング システム

- Linux 2.4.20 以降のカーネル(2.6.x カーネルを含む)および glibc 2.3.2 以降
- 以下を含む、さまざまな Linux ディストリビューション
  - Red Hat Enterprise Linux 4 および 5
  - CentOS 4 および 5
  - Fedora 9 および 10
  - Ubuntu 8.10(Intrepid Ibex)および 9.04(Jaunty Jackalope)
  - Debian 4(Lenny)および 5(Etch)
  - SUSE Linux Enterprise Server 10
  - openSUSE
  - Asianux
- 上記の Linux ディストリビューションの x64 版およびその他の Linux ディストリビューションもサポートされます。

  エージェント for Linux は、実際には 32 ビットの実行可能ファイルです。 エージェントは、認証のためにシステム ライブラリを使用します。64 ビットのディストリビューションでは、デフォルトでシステム ライブラリの 32 ビット バージョンがインストールされない場合があります。RHEL、CentOS、Fedora、または Scientific Linux などの 64 ビットの RedHat ベースのディストリビューションのエージェントを使用する場合は、次の 32 ビットのパッケージがシステムにインストールされていることを確認します。

  pam.i386
  libselinux.i386
  libsepol.i386

  これらのパッケージは、お使いの Linux ディストリビューションのレポジトリで使用できるようにしておく必要があります。

2 開始するために必要なもの

次のものが揃っていることを確認してください。

- 512MB 以上の物理メモリを実装した、サポート対象の Linux ディストリビューションを実行するコンピュータ。
- 製品のライセンス キー。
- インストール ファイル(製品ダウンロード Web ページ http://www.acronis.co.jp/enterprise/download/からダウンロードできます)。 インストール ファイルをダウンロードするには、Acronis アカウントにサインインします。Acronis アカウントをお持ちでない場合は、新規に作成してください。 お持ちのライセンス キーが試用版または製品版のいずれの場合も、このリンクを使用してください。

Copyright © Acronis, Inc., 2000-2010

3 製品のインストールと使用開始

以下は、Acronis Backup & Recovery 10 のインストールと基本的な使用方法の手順を示しています。

3.1 インストール

この手順では、Acronis Backup & Recovery 10 の 2 ツールの主要コンポーネントをインストールします。2 つの主要コンポーネントとは、データのバックアップと復元を行う*エージェント*と、エージェントが実行するタスクを作成および管理する*管理コンソール*です。

インストールを実行する前に、セットアップ ファイルに**実行可能**属性を割り当てます。

対話型インストール モードまたは無人インストール モードを選択できます。 無人インストール モードでは、ライセンス キーの入力や[**次へ**]のクリックなどのユーザーによる操作を要求せずにインストールが実行されます。

無人モード

次のコマンドは、ライセンス キー 12345-7890-ABCDE を使用して、無人モードで Acronis Backup & Recovery 10 エージェント for Linux と Acronis Backup & Recovery 10 管理コンソールをインストールします。

```
./AcronisBackupRecoveryServerLinux.i686 -a -i BackupAndRecoveryAgent,ManagementConsole -l 12345-67890-ABCDE
```

対話型モード(デフォルト)

1. インストール ファイル **AcronisBackupRecoveryServerLinux.i686** を実行します。
2. 使用許諾契約を読み、[**次へ**]を選択します。
3. [**ライセンス キーを入力する**]を選択し、Acronis Backup & Recovery 10 のライセンス キーを入力します。
4. インストールするエディションの選択を求められたら、[**次へ**]を選択します。
5. インストールするコンポーネント(Acronis Backup & Recovery 10 管理コンソールと Acronis Backup & Recovery 10 エージェント)を選択します。

   Acronis TRUEIMAGE Echo からアップグレードする場合にのみ、Acronis Backup & Recovery 10 アップグレード ツールが必要です。

6. Linux カーネル用に SnapAPI モジュールをコンパイルするかどうかの確認が求められます。[**続行**]を選択してすぐにモジュールをコンパイルするか(推奨)、[**スキップ**]を選択して後から手動でコンパイルします。

   セットアップ プログラムで Linux ディストリビューションに必要なモジュールをコンパイルできなかったり、モジュールを後から手動でコンパイルすることを選択した場合は、次のファイルをご参照ください。

3.2 Acronis Backup Recovery 10 の開始

製品の使用を開始する手順は、次のとおりです。

1. root ユーザーとしてログインします。
2. 次のコマンドを使用して管理コンソールを起動します。

```
/usr/sbin/acronis_console
```

3.3 ボリュームのバックアップ

この手順では、ボリュームの完全バックアップを作成し、指定したフォルダにそのアーカイブを保存します。

ハード ディスクにボリュームが 2 つあり(**/boot** としてマウントした **/dev/sda1** と **/backups** としてマウントした **/dev/sda2**)、1 番目のボリューム(**/boot**)を 2 番目のボリューム(**/backups**)にバックアップするとします。

1. 管理コンソールで、[**バックアップ**]をクリックします。
2. [**バックアップの対象**]の下の[**バックアップする項目**]で、[**変更**]をクリックし、**sda1**(**/boot**)を選択します。
3. [**バックアップの保存先**]の下の[**アーカイブ**]で、[**変更**]をクリックし、**/backups** フォルダを選択します。
4. [**OK**]をクリックしてバックアップを開始します。

   詳細 -- バックアップ計画があらかじめ選択された状態で[**バックアップの計画およびタスク**]ビューが表示されます。**[情報]**ペインには、バックアップ計画の実行状態(バックアップ タスクの進行状況を表示するには、**[情報]**ペインでバックアップ計画を展開します。

3.4 ディスク バックアップからのファイルの復元

この手順では、以前に作成したバックアップからファイルやフォルダを復元します。

1. 管理コンソールで、[**復元**]をクリックします。
2. [**復元元**]の下の[**アーカイブ**]で、[**変更**]をクリックし、アーカイブを選択します。
3. [**データの種類**]で[**ファイル**]を選択します。
4. [**内容**]で[**変更**]をクリックし、バックアップの内容を参照して、復元するファイルやフォルダを選択します。
5. **[復元先]**の**[保存先]**で、ファイルの復元する場所を指定します。
   ファイルを元の場所に復元する場合、オペレーティング システムによってロックされているファイルがあると、再起動が必要になることがあります。
6. **[OK]**をクリックして復元を開始します。

Copyright © Acronis, Inc., 2000-2010

4　次に読むもの

『クイック スタート ガイド』は、製品の使用方法の例を示し、すぐに「実地テスト」を行うことができるようにすることを目的としています。 Acronis Backup & Recovery 10 の使用の詳細については、『ユーザー ガイド』およびヘルプをご参照ください。

- 管理コンソールからは、[F1]キーを押すか、疑問符のボタン (利用可能な場合)をクリックして、状況依存ヘルプ システムにアクセスできます。
- 「**基本的な概念**」をお読みになり、Acronis Backup & Recovery 10 のグラフィック ユーザー インターフェイスで使用されている基本概念について確実に理解してください。
- 格納域、クリーンアップなど、意味のわからない用語が出てきた場合は、「**用語集**」をご参照ください。
- 「**Acronis Backup & Recovery 10 について**」には、GFS バックアップ スキーム、ハノイの塔バックアップ スキームなど、基礎となるテクノロジに関する説明が含まれています。